

事務事業名		首都圏等交流活動支援事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		産業振興課		H27係等名	庶務係		H26係等名	庶務係		
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり						
		施策	13	新しい力による新しい産業づくり						
目的	対象(誰・何を)	飯田市出身者、飯田市と関連ある首都圏・中京圏等都市生活者 関連する周辺都市、マスメディア等			対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	首都圏等における南信州地域の認知関係者とのコミュニケーションの強化				信州飯田ふるさと会連合会を通じて交流した会員数(人)			200	
	向上させたい上位施策の成果指標	新規就業者数				交流・情報発信の対象とする都道府県(県)			5	
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	信州飯田ふるさと会連合会等を通じた情報発信数(件)			3950	3252	850	3250		
	定性目標									
事業概要	<p>信州飯田ふるさと会連合会などを通じ、飯田出身者など飯田ゆかりの人による情報交換や交流の仕掛けにより、飯田情報の発信を強化し、人材の交流や観光、地域産品のPRによる地域の認知度向上を行う。 また、東京、中京、遠州の飯田にゆかりのある人たちを介し、飯田市の魅力を発信するとともにキーマンを発掘し、飯田地域への人材誘導、企業誘致、地域産業の多様な連携・発展につなげていく。</p>									
事業内容					名称			活動指標		
26年度事業内容	1 首都圏、中京・三遠南信地域との交流活動の推進支援 (1) 信州飯田ふるさと会連合会などを通じた情報収集と飯田地域を知っていただくための情報発信 (2) ふるさと会連合会を拠点として組織を拡充し、人材の交流や誘導を促進 (3) 第9回信州飯田ふるさと会連合会開催の支援(次年度開催に向けた準備) (4) 特に30代～50代を中心に各方面で活躍されている方を中心としたネットワークづくり				(1) 交流人数 (2) 連携事業検討数 (3) 実行委員会等の回数 (4) 懇談会開催数			400 1 6回 1回		
	事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
	事業費計(千円)①		1,414	317	302	1,619				
	国庫支出金									
	県支出金									
起債										
その他										
一般財源		1,414	317	302	1,619					
人件費計(千円)②		1,436		1,799						
正規職員所要時間		400		500						
臨時職員所要時間		5		10						
総事業費①+②		2,850	317	2,101	1,619					
事業内容・目標達成状況の振り返り	飯田出身者の集まりである信州飯田ふるさと会との連携により、首都圏における飯田出身者や飯田ゆかりの人材とのつながりを深めていく契機となり、ネットワークが広がってきている。									
改革改善の考え方	①問題点	首都圏での活動は、ふるさと会連合会を中心に、安定的に取り組まれてきているが、会員の高齢化が課題である。								
	②改革提案	若い世代の参画について検討する。								